



ロータリーは
世界をつなぐ

RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

会報

2019 ▶ 2020
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

クラブの活性化と行動は
世界・地域に向けて

会長／福士 幸子 幹事／串橋 伸幸

プログラム

(第33号・第34号)合併号

- 本日
「PETS資料報告会」
- 次週予定
「2020-2021年度 ガバナー補佐挨拶」
「各委員長退任挨拶」

配偶者誕生日
宮尾 美穂

No. 2863
第33回 6月3日

出席報告

前例会

会員総数	31名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	19名
出席率	64.51%

前々例会

第30回 2月19日

欠席会員	9名
内メイクアップ	0名
修正出席率	70.96%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

- 2月28日に第9回定例理事会及び委員長会議を開催し、①創立記念夜間例会の決算報告の承認。②3月プログラムの承認。③2月会計報告の承認。④4月15日開催の職業奉仕担当例会の承認を致しました。
- 今年度のホノルルにて開催予定だった国際大会の中止が決定しました。
- 本日後6時より第1グループの会長幹事会が開催されます。

3月例会案内を受領しました。

- 新型コロナウイルスの影響で、PETS等の開催が延期になりました。
- 3月26日は第10回定例理事会及び委員長会議です。出席対象者の皆様よろしくお願ひ致します。

📄 幹事報告

- 3月のロータリーレートは110円です。
- 羽幌、深川、赤平、芦別RCより、2月会報を受領しました。
- 羽幌、深川、妹背牛、芦別、砂川RCより、

🗨️ ニコニコBOX

- 皆様お久しぶりです。今日もよろしくお願いします。 福士会長
- 3月最後の例会ですが、皆様のご協力に感謝です。 串橋幹事
- 久しぶりの例会、皆さんに会えてうれしいです。 燕会員
- みなさんとお会いできてうれしいです。 西原会員
- 皆様お久しぶりです。新コロナに負けるな。

第32回 3月25日(水) 天候/晴

関野会員

●本日はご来店ありがとうございます。

田中(美)会員

前 回	576,000円
今 回	10,000円
累 計	586,000円

プログラム

「60周年準備例会」

60周年実行委員長 対馬 健一 会員

留萌クラブの60周年は来年になり、辻本年度に開催されます。今現在このような事になっておりますので、来年になってコロナウイルスの問題が収まっていれば良いのですが、今は何とも言えません。一応予定としてのお話をさせていただきます。

過去の周年については5月に開催する事が多く、6月にも開催されましたが、5月に開催する予定です。ただIMが5月に開催されますので、最低でも2週間位あいだを開けての開催になると思います。ですから5月末の開催が一番で、6月初めの開催も含めて検討しております。実際、実行委員会も立ち上がっておりませんので、メンバーも委嘱しておりません。これから組織を作って委嘱をさせていただきますので、

当たった方には是非ロータリーの友情に免じて、お引き受けをしていただきたいと思います。

本日、皆様に話し合いをしていただきたい題材は、周年事業に使える総額予算は決まっておりますので、その内の記念事業に使われる資金として200万円から250万円の予算でどのような記念事業を行うかという問題です。せっかく大きなお金をかけるのですから、皆様にアイデアを出していただいてより良い物を行いたいと思っておりますので、よろしく願います。

一応、創立10周年から50周年までに行われた記念事業を皆様のお手元に参考資料としてお配りしました。今言っても無理がありますが、周年事業の流れと致しましては、大きなものとして黄金岬の波濤の門、市立病院の入り口にあるモニュメントの像「やわらぎ」を贈っております。留萌市に車両4両寄贈した年もありますが、これらは全て会員が80名から100名いた時の事ですので、同じ事はできませんが、30数名だとしても皆様に喜ばれる事業としたいと考えております。ぜひ皆様に善きアイデアを出していただければと思います。

本日はわずかな時間ですが、過去の事例を参考にしてアイデアをいただきたいと思っております。よろしく願います。

プログラム

(第33号・第34号)合併号

- 本日
「2020-2021年度 ガバナー補佐挨拶」
「各委員長退任挨拶」
- 次週予定
「最終夜間例会/理事・役員退任挨拶」

会員誕生日
森 幹 雄

No. 2864

第34回 6月17日

出席報告

前
例
会

会員総数	28名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	15名
出席率	53.57%

前
々
会

第31回 2月26日

欠席会員	0名
内メイクアップ	0名
修正出席率	100%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

会長報告

1. 例会が休会のうちに3回の理事・役員・委員長会議を開催。2回の臨時理事会を開催致

しました。その中で承認、決定した事をご報告致します。

- ① 3月4月の会計報告の承認しました。
- ② IMの中止と例会休会により今年度の収支

に余裕が出来ましたので、「新型コロナウイルス感染対策基金」に50万円の寄付をする事を決定。用途は医療の整備の為にと申し送りを致します。

- ③大変残念ですが堀会員と佐々木会員から退会届が outcome して、それを理事会で承認致しました。
- ④6月例会プログラムの承認をしました。

幹事報告

- 6月のロータリーレートは108円です。
- 地区より、第33回ローターアクト研修会の協賛のお願いが来ています。個人1口3,000円、法人及び企業10,000円、双方とも何口でも結構です。
- 羽幌、砂川、芦別ロータリークラブより、6月例会プログラムを受領しました。
- 2020年ロータリーバーチャル国際大会が6月20日より開催致します。ご興味のある会員はマイロータリーで確認願います。

ニコニコBOX

- 皆さんお久しぶりです。 福士会長
- 皆様お久しぶりです。6月もご協力の程よろしくお祈りします。 串橋幹事
- 皆様お久しぶり。元気そうでなによりです。健康に感謝。 辻本エレクト
- 皆さんお久しぶりです。 高橋副会長
- 久しぶりの例会です。 燕副幹事
- 皆さん元気でしたか？ 鈴木会員
- 誕生日祝いありがとうございます。山本会員

前 回	586,000円
今 回	14,000円
累 計	600,000円

プログラム

「PETS資料報告会」

辻本会長エレクト

次年度の国際ロータリーの目標と地区目標についてお話を致します。今年度はペットも中止

になり、私らしいと言えば私らしいのですが、ペットを経験しないで会長になるのは私が初めてではないでしょうか。地区よりDVDが送られてきて、それを見ての研修となりました。どこまで理解できたか定かではありませんが、ガバナー訪問の前に知っておくことを少しお話致します。次年度は日本のロータリーが誕生して100年になり、留萌クラブも60周年を迎える年になります。この様な時に新型コロナによって例会が中止、IMも中止と、次年度は大変な年になるかもしれませんが、明るい気持ちを持って次年度は活動していきたいと思ひます。

2020~2021年度国際ロータリーのテーマですが「ロータリーは機会の扉を開く」ロータリー・オープンス・オプチュニティズとなっています。機会という英語にはチャンスという言葉もありますが、チャンスは自分が望まなくても来ることがありますが、オプチュニティズは自分が望んで前に進む、しっかりと自分で扉を開いていきましょう、という意味だと理解をしています。また、2020~2021年度の国際ロータリー会長は、ドイツのフォルガー・クナーク会長であります。確か不動産関係の会社を経営されているそうです。

優先事項の1として「より大きなインパクトをもたらす」という目標を持っています。ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。恒久基金を2025年度までに20億2,500万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす。地区補助金、グローバル補助金、ポリオプラス、ロータリー平和センターの測定可能なインパクトを向上させる。人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、政府機関との機会も含め新たなパートナーシップを築くとしています。これらについては、私達があれやこれや言う事ではありませんので、RIとして考える事だと思ひます。

次に、優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標ですが、新クラブと革新的なクラブ及び参加者の参加経路を立ち上げる事により、また既存クラブにおける新会員の入会を促進させる事により、参加者の増加と多様化を図る。ロータリーに入会する女性会員、40歳未満の会員、ローターアクターの数を増やす。そして、世界

第33回 6月10日(水) 天候/晴

を変える行動人としてのロータリーとロータリアンの認知を高める、とあります。

優先事項3として「参加者の積極的なかわりを促す」の目標。インターアクトやロータリーアクト、ロータリークラブの会員、その他ロータリー参加者の積極的なかわりを促す。すべての参加者、特にロータリークラブとロータリーアクトクラブの間の協力を増やす。人道的プロジェクトの世界的な実績を向上させるため、新たなパートナーシップを築く。

優先事項4「適用力を高める」の目標として、ロータリーのリーダーシップ構成への調整を行う。ロータリープログラムの活動の焦点定め、また絞る可能性も視野に入れる、というのが国際ロータリーの目標となっています。

次に2510地区についてですが、2020～2021年度ガバナーは手稲ロータリークラブ所属の福井敬悟エレクトでございます。地区目標ですが、テーマは「守・破・離」の心で初心を忘れず！希望を忘れず！希望の扉を開きましょう。」としています。2020年日本ロータリー100周年を祝おう。会員基盤の強化、IT活用の推進と公共イメージの向上。1クラブ1プロジェクトの推進。ロータリーファミリーへの支援と学友連携の強化。クラブ戦略計画の作成に期待。となっています。テーマの「守・破・離」とは何ぞやと言うと、日本の茶道や武道などの芸道・芸術における師弟関係の在り方の一つであり、それらの修行における過程を示したものと書かれています。平たく言えば、その宗派に属した時はその宗派の規則をしっかりと守っていく事で自分が上達していくという事です。熟練するに従って他の宗派の事も意識に入れる事により、自分にあった宗派の解釈や自分に合った行動の解釈を見極める事が大切とし、この見極めが破であり、今まで守ってきたものをより自分に合った方向に進める為これを破り、より自分にあった型を作っていく。離は他の宗派と自分の宗派を両方ともしっかりと理解すると共に合わせて合体して、新しい自分独自の宗派を作る事。自分に合ったものにしていく事と書かれていました。これにより、2510地区はしっかりと歴史を学び、自分達のものとし、新たなものにも挑戦し、未来を開いていくという事ではないかと思えます。

2020年日本のロータリー100周年を祝おうは良いのですが、クラブ戦略計画の作成に期待とされていますが、クラブ戦略と言われても何を何時までにそれをしていくんだという事を考え、頭を抱えている所でございます。昨年にも戦略計画を立てるという項目があったそうで、先輩会長に意見を聞きながら、しっかりと学んでいきたいと思えます。

留萌クラブの今年度の会長スローガンは、地区開催のペッツが中止になり、地区目標も発表が遅れましたので、留萌クラブ独自のものとなりました。「60年の歴史に敬意と感謝をそして100年に向けての礎を築こう！」としました。60年の歴史をしっかりと学んで感謝し、これからクラブをどうしていくか考える。今年度が終わるについて会員がまた2人退会するという事でクラブを運営していかなければならないという現実を受け止めて、クラブ運営をしていかなければなりません。連絡はFAXではなくて、LINEメールを使うとか、ITを使つての理事会など色々考え、時代に合った、身の丈に合った運営を考えていかなければならないと考えておりますので、皆様のご協力をよろしく申し上げます。

